



中部支部ニュース

2016.6.1 No.164

〒448-8650 刈谷市朝日町2丁目1番地
アイシン精機株式会社内 (公社)自動車技術会中部支部
TEL (0566)24-5671 FAX (0566)24-5673
URL : <http://www.jsae.net/chubu/>

支部長に

就任して



吉田 守孝

この度、中部支部の支部長を務めさせていただく事になりました、トヨタ自動車㈱の吉田と申します。よろしくお願ひいたします。

現在の中中部支部は、歴代の支部長をはじめ、理事、幹事、そして会員の皆様のご努力とご支援、ご協力に支えられ、今や会員数22,000名を超えるまでに成長させていただきました。この様に大きく成長した中部支部の支部長を務めさせていただくこととなり、改めて身の引き締まる思いをしております。今後2年間、会員の皆様と共にさらなる成長を目指し努力していく所存でございます。どうぞよろしくお願ひいたします。

さて、これまでの中部支部の活動を振り返りますと、学術団体にふさわしい技術講習会や交流会、異業種交流にも目を向けた見学会など、様々な事業に加

え、若手・中堅そして女性技術者を対象とした次世代を担うエンジニアの育成にも力を注いできました。そして、近年では、公益社団法人としての役割を果たすため、子どもたちや学生を対象にモノづくりの楽しさを伝えることを目的とした社会貢献活動にも力を注いできています。これらの活動は今後も継続しつつ、22,000名を超える会員の方々の期待に応え中部支部に相応しい活動を行っていきたいと考えています。

私の任期中の2017年には、自動車技術会創立70周年を迎えることとなります。60周年を迎えてからの10年間、自動車業界を取り巻く環境は大きく変化し、我々の行く手には様々な課題が存在しています。これらの課題を克服し次の10年の飛躍につなげるため、新たな事業を理事・幹事の方々と共に検討し、会員の方々の役に立つと共に会員サービスの更なる向上に努めてまいる所存でございます。

公益社団法人自動車技術会を代表する中部支部が会員とともにモノづくりや人づくりをリードし続けるため、今後2年間、微力ながら精一杯努力させていただきます。会員の皆様には、これまで同様、ご支援ご協力をお願い申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

中部支部事務所移転のお知らせ

事務所は6月14日(火)に移転いたします。(6月10日～14日は支部行事受付を休止させていただきます)
見学会、講習会等申込み・連絡は、6月15日(水)以降に下記の住所・電話・FAXへお願ひ致します。

◎新事務所:公益社団法人自動車技術会中部支部 <担当> 筒木・猪飼・戸館

〒470-1201 豊田市豊栄町2丁目88番地 トヨタ自動車㈱ 豊栄オフィス4F

TEL (0565) 42 - 3844

FAX (0565) 42 - 3846

第3回 技術講習会(刈谷市)のご案内

2016年8月26日(金)開催

1. テーマ : 『燃費向上のための最新空力技術』

燃費向上への取り組み方には様々なアプローチの方法がある。エンジン性能の向上、車体の軽量化も重要であるが、今回、空力性能による燃費向上に焦点を当て、車体設計技術、要素技術、総合的な自動車空力のデザインの観点から、3名の講師を招きご講演いただく。

2. 日時 : 2016年8月26日(金) 13:00~16:30

3. 場所 : 刈谷市産業振興センター 小ホール(7階)

愛知県刈谷市相生町1-1-6

4. 募集人員 : 160名

5. 申込締切 : 2016年8月 5日(金)

6. 申込方法 : 「支部行事の申込方法」をご参照下さい

7. 参加費 : 正会員3,000円(会員外6,000円)

学生は会員・会員外ともに無料



JR 東海道線・名鉄三河線 刈谷駅<北口>

時間	演題と講演要旨	講師
13:00~13:05	講習会概要説明	担当幹事
13:05~14:00	4代目プリウスの空力性能開発 4代目プリウスの空力開発に当たり、トヨタ自動車として40年ぶりに空力風洞設備を更新。より実走行に近い環境を再現することにより、詳細な車体周りの風流れ解析を可能にした。これにより、歴代トヨタ車でトップとなる $CD=0.24$ の空気抵抗係数を実現し、今後のトヨタ車をリードする圧倒的な燃費性能40.8km/L(JC08モード)に貢献した。本講演では、この4代目プリウスで実現した新たな空力性能の進化、およびその開発技術について報告する。	トヨタ自動車株式会社 MS車両実験部 熱流体・燃費開発室 空力Gr 主任 北沢 祐介 氏
14:00~14:10	休憩	
14:10~15:05	タイヤによる自動車の空力特性向上について 自動車の低燃費化に対して、タイヤの転がり抵抗の低減とともに、空気抵抗の低減が重要であることから、横浜ゴムでは、自動車全体の空気抵抗を低減するタイヤの研究を行っている。また、自動車の操縦安定性に影響を及ぼす車両リフトにも注目しており、自動車の空気抵抗低減とリフト低減を両立するタイヤのサイドデザインについてシミュレーションを用いて検討を行ってきた。本講演では、その検討内容を中心に紹介する。	ヨコハマゴム株式会社 研究本部 室長 児玉 勇司 氏
15:05~15:15	休憩	
15:15~16:10	環境に優しい空力デザイン 自動車の燃費を向上させる手法は車体の軽量化、エンジン改良、転がり抵抗低減など多岐に渡るが、比較的低いコストで燃費向上に大きく貢献する技術として車体の空気抵抗低減技術がある。講演では細部形状最適化技術をベースにデザイン開発における具体的な空力改善手法を解説し、自動車デザインへの理解を深める。また、スポーツカーなどの高速走行車両においては揚力を低減する手法が重要になるため、その具体的な手法についても概説する。さらに、航空機の最新の空力デバイス研究にも言及し、未来の空力デザイン技術を考える。	久留米工業大学 工学部 交通機械工学科 教授 東 大輔 氏
16:10~16:40	講師と聴講者による空力技術の総合討議(3講師への質疑補足、意見交換の場)	

第3回 キッズ・モノづくりワンダーランドのご案内

2016年7月10日(日)開催

1. 日 時 : 2016年7月10日(日) 10:00~14:30
2. 場 所 : 豊橋市視聴覚教育センター
豊橋市大岩町字火打坂19-16 (JR三河駅北口から800m、徒歩 約 15 分)
3. 内 容 : (1)モノづくり体験教室 「風に向かって走れ! ウインドカー」
風に向かって走るクルマを組立てて走らせた後、スピードアップの改良をし、全員で競走します。《対象:小学 3~6 年 定員:各回 20 人》
◎開催時間 ①10:00~11:30 ②13:00~14:30
(2)小型エンジン分解組立教室 「クルマのメカに触れてみよう!」
スタッフと一緒に 50cc バイクエンジンを分解し、動く仕組みを調べた後、組付けて元に戻します。《対象:小学 3~6 年 定員:各回 10 人》
◎開催時間 ①10:00~11:30 ②13:00~14:30
4. 申込方法 : 6月5日(日)から申込順で受付。(時間 9:00から16:30、電話受付のみ)
《申込み・問合せ先》豊橋市視聴覚教育センター TEL:0532-41-3330

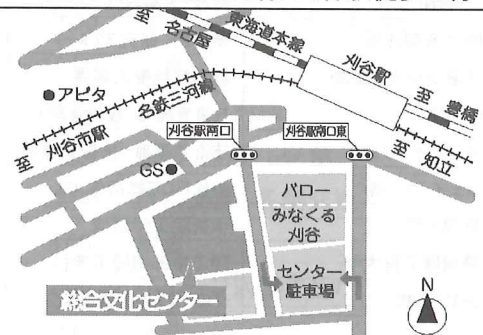


第1回 技術交流会のご案内

2016年7月15日(金)開催

1. テーマ : 『自動走行に求められる技術』
近未来の自動車の姿として自動走行が技術開発目標の一つになっている。自動走行には、環境認識センサー、デジタル地図、制御の人工知能化等が必要と言われており、各々の技術は高度に進化しつつあるものの具体的にどのレベルまで技術を高めれば良いのかは十分に見えていない状況である。
今回は各技術の専門家を招聘し、研究開発の現状、課題、将来展望などについて説明をいただき、今後の車両開発、システム開発への応用を促進できるよう、参加者と共に議論をして頂く。
2. 日 時 : 2016年7月15日(金) 13:00~18:20
3. 場 所 : 刈谷市総合文化センター 401研修室
刈谷市若松町 2-104 TEL:0566-21-7430
4. 募集人員 : 40名程度
5. 申込締切 : 2016年7月1日(金)
6. 申込方法 : 「支部行事の申込方法」をご参照下さい。
7. 参加費用 : 正会員 4,000円(会員外 7,000円)
学生は会員・会員外ともに1,000円
8. その他 : 車での来場は極力ご遠慮下さい。車でお越しになる方は、センター駐車場をご利用下さい。
9. 内 容 :

JR 東海道線・名鉄三河線 刈谷駅徒歩 2 分



時間	構成	講演テーマ・概要	講師
13:05~ 13:55	第1部: 講演と 討論	①安全運転を支えるセンシング技術 ▽現在の運転支援技術、自動走行用センサーの概説、将来の高度環境認識センサーの課題と展望など	デンソー ADAS 推進部 センサ開発室開発2課 課長 深谷 直樹 氏
13:55~ 14:45		②センサーと地図を使った自動走行 ▽MMS(Mobile Mapping System)、高精度 3 次元地図情報の概説、それらを活用した愛知県における自動走行実証実験の紹介など	アイサンテクノロジー MMS事業部 部長代理 佐藤 直人 氏
14:55~ 15:45		③機械制御工学から見た人工知能 ▽これまでの人工知能研究と制御工学の発展を踏まえ、機械学習や人工知能を制御へ適用させるために必要な技術、システムの考え方、課題など	名城大学 理工学部機械工学科 准教授 池本 有助 氏
15:45~ 16:50		全体討議 (出席者全員)	
17:00~ 18:20	第2部:意見交換会 (出席者全員) 飲物・軽食つき。		

グループ扱い会社のみなさまへ

下表は、グループ扱い会員会社とグループ事務担当者の所属・お名前です。

本部・支部を問わず、諸行事参加など(公社)自動車技術会に関することはグループ事務担当者にお申出下さい。

2016.5.1 現在 (社名五十音順・役職敬称略)

グループ名	所属	氏名
愛三工業(株)	技術企画部技術企画室	下郷 日出子
アイシン・エイ・ダブリュ(株)	技術管理部 技術連携・環境整備グループ	大津 智恵子
アイシン精機(株)	技術企画部	小木曾 由美
アイシン高丘(株)	製品エンジニアリング部ターボ部品T	中島 沙織
愛知機械工業(株)	開発調達本部 開発統括部	横田 ひとみ
愛知工科大学	自動車工業学科教授	鈴木 宏和
愛知工業大学	工学部機械学科	藤村 俊夫
愛知製鋼(株)	技術企画部企画推進室	大崎 あやえ
愛知トヨタ自動車(株)	サービス部技術課	野田 実
アスモ(株)	技術統括部 技術企画室	山崎枝里子
(株)アドヴィックス	技術管理部技術管理室	渡邊 治喜
アンデン(株)	第2技術部 第2技術室 設計2	川口 舞
日井国際産業(株)	商品企画部	近藤 智美
(株)エッチ・ケー・エス	管理部総務課	渡邊 貴子
(株)エフ・シー・シー	技術研究所管理ブロック	佐々木 忍
(株)FTS	技術部技術管理室	木戸 大輔
(株)オティックス	第1技術室総括グループ	服部 佐知子
オムロンオートモーティブエレクトロニクス(株)	開発統括室 開発企画部 開発管理課	大野 有美
金沢工業大学	プロジェクト教育センター 夢考房	権谷 基
金沢大学	大学院自然科学研究科	榎本 啓士
岐阜大学	工学部機械工学科	菊地 聡
KYB(株)	総務・人事課	長谷川 昌子
(株)小糸製作所	研究所 研究3グループ	安間 英任
小島プレス工業(株)	総務統括部人事課	井戸 絢美
(株)三五	技術管理室 技術管理 G	上原 克行
(株)ジェイテクト	技術管理部 技術管理室	石川 亜為子
ジェイ・バス(株)	小松BCE総括G GL	北垣内 寛徳
静岡大学	学術院工学領域	福田 充宏
静岡理工科大学	理工学部機械工学科	土屋 高志
ジャトコ(株)	グローバル広報部	高橋 純子
スズキ(株)	技術管理部技術教育課	大霜 孝子
住友電装(株)	技術統轄部	村木 陽子
住友理工(株)	人事総務部	山本 浩一
(株)ソミック石川	技術管理部技術管理室	大橋 徹
大同大学	学務室	水野 裕子
大同メタル工業(株)	研究開発センター業務推進室	横田 咲
太平洋工業(株)	技術企画センター 技術企画部	愛知 浩介
大豊工業(株)	技術企画推進部 技術管理室	村雨 郁代
高山自動車短期大学	図書館	洞 咲江
(株)ダッド	総務部総務課	伊藤 義剛
中央発條(株)	技術管理部 管理室	佐藤 裕之

グループ名	所属	氏名
(株)榎屋	第1営業部 部付	渡邊 恵子
THK リズム(株)	経営本部 総務・人事G	川村 晃代
(株)デンソー	技術開発推進部企画総括室	高須 裕子
デンソーテクノ(株)	情報企画部	前畑 祐子
(株)東海理化	技術管理部 技術管理室	茂山 早百合
富山大学	理工学研究部(工学)	會田 哲夫
豊田合成(株)	技術管理部 技術管理室	榊原 康雄
トヨタ自動車(株)	技術管理部開発支援室	川岸 真実
トヨタ自動車東日本(株)	技術管理部管理室	緒方 千加
(株)豊田自動織機	技術・開発本部 R&D統括部 総括室 開発支援G	菊谷 寿郎
トヨタ車体(株)	技術管理部技術統括室技術総括グループ	真関 昌美
(株)豊田中央研究所	総務部 秘書室	原田 恭子
豊田鉄工(株)	企画総務部総務室	小橋 和宏
(学)トヨタ名古屋整備学園	教育部総括室	岡田 直美
トヨタ紡織(株)	技術管理部 開発能力向上推進室 総括 G	西浦 わかこ
豊臣機工(株)	生産技術部	池田 季行
豊橋技術科学大学	機械工学系 事務室 D-303 号室	野亦 真理子
(株)豊橋設計	総務部	三浦 広行
(株)ランテックス	開発本部開発設計部車輛計画チーム	深沢 孝志
中日本自動車短期大学	実習教室	高橋 正則
名古屋工業大学	大学院工学研究科機能工学専攻	石野 洋二郎
名古屋大学	未来社会創造機構	奥田 裕之
日本ガイシ(株)	セラミックス事業本部 技術統括部 設計部	押川 弥生
日本特殊陶業(株)	製品技術本部 開発設計管理部	川本 有沙
林テレンプ(株)	技術管理部技術管理課	石川 学
福井工業大学	工学部機械工学科	位田 晴良
福井大学	工学部機械工学科	新谷 真功
富士機工(株)	設計管理部 知財管理室	宗田 直美
フタバ産業(株)	技術本部技術統括部技術管理課	岩崎 剛
本田技研工業(株)鈴鹿製作所	完成車保証室 完成車保証管理ブロック	川口 加奈子
本田技研工業(株)	生産業務室総務ブロック	中村 曉弘
トランスミッション製造部/船外機工場	人事グループ	
マルヤス工業(株)	第一技術開発部	板倉 淳
三菱自動車工業(株)開発本部	技術管理部 開発管理	松浦 拓弥
三菱自動車エンジニアリング(株)	企画総務部総務G	水田 博道
(株)村上開明堂	開発部	中村 正俊
名城大学	理工学部交通機械工学科	西村 尚哉
矢崎総業(株)	リソースセンター管理部	杉本 綾子
ヤマハ発動機(株)	技術本部技術管理部	梶原 さゆ美
(株)ユニバンス	品質保証部 品質保証グループ	横井 孝史
ユニプレス(株)	技術本部	高橋 幸一

予告：第4回 技術講習会(三島市)のご案内

2016年10月28日(金)開催

1. テーマ :『市場を進化させるクルマたち(仮)』
より高性能・低コストで快適なクルマの「企画～製品化」にあたっては、今まで常識として考えられていた技術に対し、最初に立ち戻って見直したり発想を変えて技術開発を行うことが重要である。材料・設計・評価・製造における新たな取り組みに焦点を当て、どんな発想(思想)で着手し、どうやって商品化を実現したかをお話いただく。
2. 日時 :2016年10月28日(金)13:00～16:30
3. 場所 :三島市民文化会館 ゆうゆうホール
静岡県三島市一番町20-5 TEL (055)-976-4455
4. 内容・講師 :現在企画中です。(詳細は、8月発行の中部支部ニュースNo. 165でご案内予定)
5. 募集人員 :120名
6. 申込締切 :2016年10月7日(金)
7. 参加費 :正会員3,000円(会員外6,000円) 学生は会員・会員外ともに無料
8. 申込方法 :「支部行事の申込方法」をご参照下さい。

中堅技術者懇談会のご案内

2016年10月6日(木)～7日(金)開催

1. 趣 旨 :技術者が日頃職場で抱える諸問題や悩み、解決してきた経験などを話し合い、今後の業務に活かして頂くと共に、所属会社・経歴を越えた会員相互の研鑽と交流の場とする。
2. 日時 :2016年10月6日(木)9:40
～10月7日(金)16:30
3. 場所 :邦和セミナープラザ
愛知県名古屋市港区港栄 1-8-23
TEL(052)-654-3321
4. 内 容 :①講演:「中堅技術者に期待すること」
秋田県産業技術センター 技術顧問
斎藤 昭則氏
②グループ討議:「中堅技術者の悩みと解決法」
5. 募集人員 :35歳前後の中堅技術者 50名
生産技術関係の技術者、
女性技術者も是非ご参加下さい。
6. 申込締切 :2016年7月15日(金)
7. 参加費 :正会員14,000円 (会員外17,000円)
8. 申込方法 :「支部行事の申込方法」をご参照下さい。

9. スケジュール

1 日 目	9:40～ 9:45	開会挨拶:担当理事 羽田雅敏氏 (愛知機械工業(株) フェロー)
	9:45～10:10	オリエンテーション (スケジュール説明・自己紹介など)
	10:10～12:00	講演:「中堅技術者に期待すること」
	12:00～13:00	昼食
	13:00～17:00	グループ討議(5グループ)
2 日 目	17:00～19:30	休憩(入浴)、夕食
	19:30～22:00	自由交流、名刺交換
	7:30～ 8:00	朝食
	8:30～12:00	グループ討議まとめ
	12:00～13:00	昼食
	13:00～15:50	グループ発表(5グループ)
	15:50～16:30	閉会、アンケート記入

～技術者懇談会参加者の声(15年度)～

まず中堅技術者の方々に訴えたいのはもっと自動車技術会イベントに参加しましょう！という事です。新しい自分の発見、物の見方が身につくからです。“百聞は一見にしかず”と今回改めて感じました。講演会ではその内容を通じて自分のなすことを感じる事ができました。中でも印象に残った言葉は「人は何かに夢中になっている時はたとえ苦勞であっても、苦勞を苦勞と思わないのだ」です。この言葉を聞いた時には、どうすれば夢中になれるのかが、私にはわかりませんでした。講演の後のグループ討議を行う中で、グループの仲間からの言葉がその答えとなっていました。「自分の成長を感じることが出来れば、仕事も楽しくなり夢中になれるのでは」という事です。同じ世代の技術者からの言葉だからこそ素直に自分に入ってくる事が出来ました。また、グループ討議では皆職場が違っていても悩むところは同じだという事が分かり、共感して共に解決することで、自分自身の悩みがどんどん軽くなっていくのが分かりました。

今回学んだこと、感じたことを仕事に活かし、いい職場作り、いい物づくりに努めてゆきます。

株式会社トヨタ車体研究所
ボデー設計部 第1ボデー設計室 二反田 真悟

見学会のご案内

資格	一般	学生
会 員	2,000円	無料
会員外	5,000円	無料

参加費：見学会当日、現金にて徴収致します(領収書を発行します)。
 ※賛助会員企業の場合でも、正会員でない方は会員外となります。
 キャンセル：止むを得ず欠席される場合は必ず事前に中部支部事務局までご連絡願います。
 連絡先(0566)24-5671
 見学会当日連絡先 携帯:080-2618-2950
 無断欠席の場合は後日キャンセル料(参加費相当額)を請求させていただきます。
 ※事前連絡なく開催日当日に代理の方がお越し頂いてもご参加頂けません。
 ★最終確認：見学会に限り、開催日2週間前頃に最終出欠確認のご案内メールを参加予定者へ配信しています。
 申込んだが最終確認メールが届かない場合は、当事務局へお問合せください(見学会以外の行事は最終確認メールありません)。

★見学会参加の留意点★

< 禁止事項 >

- ①工場内の撮影・録音
- ②ハイヒール・サンダル・草履

見学日	見学先	主な見学内容	集合場所	スケジュール
2016-6回 9月の予定 定員：未定 ★お申込締切日 6月中旬HP掲載予定	(株)ショーワ 御殿場工場 予定・調整中	2016-6回見学会は、熊本地震の影響により、現在内容を調整中です。 確定情報は6月中旬に当支部HPに掲載します。	中部支部HP	

行事名 (※見学会申込みは見学先も記入※グループ協会社会員様はグループ事務担当者へお申込ください)		行事開催日	月 日 ()
申込者	氏名：	会員種類： 正会員 ・ 学生会員 ・ 会員外	
	会社名：	会員番号： () ※必ずご記入ください	
連絡先	電話番号：	部署：	役職：
	E-mail：	FAX番号：	
参加費 支払い方法 注：見学会は当日 現金のみです	☐ 当日現金 ☐ 銀行振込み(請求書は行事終了後に発行します。事前のご入金は極力ご遠慮ください。) ※ 参加費：銀行振込みで請求書発行要の場合は請求書宛先を記入ください 〒 住所 宛先		
見学会申込者の のみ記入	当日の交通手段 ☐ 支部手配のバスを利用 ☐ (駐車場がある場合のみ) 自分で見学先に直行する ※ 駐車場がない見学先の場合は見学先にご自身で直行はできません。支部手配のバスで移動となります。		
備考欄			

支部行事参加申込み方法

- ① 上記【中部支部行事申込書】に必要事項を記載し、グループ扱い会社の方は各社グループ事務担当者へ、個人会員の方は、直接中部支部事務局へご提出ください。
 ・FAX: (0566)24-5673 ・メール: chubu-2@jsae.or.jp
 ・郵送先: 〒448-8650 愛知県刈谷市朝日町2-1 アイシン精機(株) ウェルセンター5F (公社)自動車技術会中部支部 宛
- ② 参加費振込み先 … 三菱東京UFJ銀行 市ヶ谷支店(支店コード014)(普)1368612
 (公社)自動車技術会中部支部口(シヤ)シトウシヤギジュツカイチュウブシグチ
- ③ 留意点
 ・各行事については、参加申込みが定員超過により申込締切日を繰り上げさせて頂く場合があります。その場合は中部支部HPにてご案内いたします。
 また、定員超過の場合「会員優先」の参加とさせていただきますのでご了承ください。
 ・中部支部の各行事においては、参加券・聴講券はございません。定員超過その他の理由で参加をご遠慮頂く方が出る場合にはその旨をご連絡いたしますが参加頂ける方にはご連絡いたしませんので当日会場受付までお越しください。
 ・参加申込み後にやむを得ず参加できなくなった場合は、必ず中部支部事務局までご連絡をお願いします。
 連絡先(0566)24-5671 各種行事当日連絡先:080-2618-2950
 (尚、各種行事の無断欠席は後日【参加費相当額を請求】させていただきますのでご注意ください)
 ・会員証をご持参ください。(確認をさせていただく場合があります)

協賛・共催事業

自動車技術会中部支部では他学会の各種の行事に協賛しております。
 自動車技術会会員であれば、主催団体会員と同条件で参加できます。

名古屋工業大学男女共同参画推進センター、イーブルなごや指定管理者アイ・コニックスグループ

名称：ものづくり企業のための女性技術者リーダー養成塾 ～女性の力が活躍の職場を目指して～ 平成28年度 第2期生募集			
日時	会場	定員	受講料
2016年 7月12日(火)、26日(火)、8月9日(火)、30日(火)、 9月13日(火)、27日(火)、10月11日(火)、25日(火)	イーブルなごや (名古屋市中区大井町7番25号) 10月25日(火)のみ 名古屋工業大学 (名古屋市中区昭和区御器所町)	20名 (先着順) (原則1社1名)	50,000円
お申込方法：イーブルなごや (http://e-able-nagoya.jp)にてご確認ください。申込期限：6月30日(木)			

名称：ものづくり企業のための女性技術者リーダー養成塾特別講演会 ～女性の力を経営に活かすには～			
日時	会場	定員	参加費
2016年 7月12日(火) 15:00～17:00 (開場:14:30)	イーブルなごや 3F ホール (名古屋市中区大井町7番25号)	50名 (先着順) 託児あり(20名)	無料 託児:実費40円
お申込方法：イーブルなごや (http://e-able-nagoya.jp/lec/1219/)もしくは、電話:090-6397-1234へお申込ください。申込期限:7月12日(火) 託児希望の方は対象年齢等ございますので併せてご確認ください。			

【お問合せ先】 〒460-0015名古屋市中区大井町7番25号 イーブルなごや(名古屋男女平等参画推進センター・女性会館)

指定管理者アイ・コニックスグループ(担当:伊藤・飯田) (平日 9:00～17:00)

TEL:052-331-5288 直通TEL:090-6397-1234 FAX:052-322-9458 E-mail:youseijuku@e-able-nagoya.jp URL:<http://e-able-nagoya.jp>